



現役大学院生による学修・研究の体験談



Tokyo Tech

野村 彩乃 工学院機械系エンジニアリングデザインコース
博士後期課程1年



野村 彩乃

工学院機械系エンジニアリングデザインコース
西田佳史研究室（生活セントリックデザインラボ）

新 博士後期課程 1年 ※就活は夏インターンまで

課外活動としてピアサポーターをしています！



※ピアサポーターとは
主に学部の新入生の相談と
Taki Plaza B1Fの投書箱に
寄せられたつぶやきにお返事を
書く活動をしています。

本日は話すこと

野村彩乃



【私が予想する今の皆さんの不安】

授業と研究ってどんな配分でしていけばいい？ 就活はいつから？忙しいの？

↓
残念ながらここには答えられない...



【本日は話すこと】

(私を含む)研究室同期 3 人の修士 2 年間の生活を紹介

三者三様なので自分に近そうな人を参考にしてもらえると...!



私の進路選択とそのために行ったこと(就活, 申請書の提出など)について

私と研究室同期の紹介

野村彩乃



Tokyo Tech



私

- 内部進学・学士4年から同じテーマ、学士課程で3単位履修済み
- 進路「就職する気満々だったけど、研究楽しいし博士もいいかも...」
- 「研究だけじゃ息が詰まるから、他のこともしたい！」



Iさん

- 内部進学・修士1年から新テーマ、学士課程で2単位履修済み
- 進路「気になるメーカーがあるが、コンサルも見たいな」
- 私から見たIさん：そつなく色々こなせるタイプ



Sさん

- 外部進学・修士1年から新テーマ
- 進路「大学院入学後なのにもう就活!?無難にメーカーとかなのかな」
- 私から見たSさん：心配性だけど、ガッツがあるから頑張れるタイプ

※おそらく、東工大の平均的な就活スケジュールよりも早めに動いている3人です

修士課程のスケジュール例

野村彩乃



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
私	<p>就活 忙</p> <p>国内学会</p>	<p>進学に切り替え (9月)</p> <p>研究費申請</p>	<p>授業 忙</p> <p>国際学会</p>		<p>申請書 忙 (DC1, ACT-x)</p> <p>国内学会</p>	<p>比較的余裕あり</p>		<p>修論 忙</p>
Iさん	<p>就活 忙</p>	<p>インターン (9社)</p> <p>内々定(1社)</p>	<p>国内学会</p> <p>国際学会</p>	<p>インターン</p> <p>就活終了 (3月)</p>		<p>比較的余裕あり</p>		<p>修論 忙</p> <p>修論成果を学会へ</p>
Sさん	<p>新生活&就活</p>	<p>インターン (2週間,1社)</p>	<p>授業 忙</p>	<p>インターン (2週間,1社)</p> <p>就活終了 (3月)</p>	<p>比較的余裕あり</p>		<p>国内学会</p> <p>国際学会</p>	<p>修論 忙</p> <p>修論成果を学会へ</p>

M1の1Qの初動が大事



Sさんの修士課程のスケジュール

野村彩乃



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週8コマ 同じコースの先輩の時間割を真似る	週8コマ	週4コマ	週1コマ	週0コマ	週0コマ	週1コマ 息抜きに学士の囲碁の授業履修	週1コマ
研究	新生活&就活で精神的にしんどい...	研究は進まない...	授業外で研究を少しずつ進める		中間発表 データを受け取り研究が進む	国内学会 → 国内学会 国際学会 → 国際学会 投稿	国内学会参加 国際学会参加 新データ取得開始	データ分析 & 修論執筆 修論成果を国内学会へ
就活	ES約5社 インターン選考(6月) 面接対策を実施	インターン(A:2週間) (B:5日間)	インターン選考(1社)	インターン(C:3週間)		学会に出すために研究を頑張る		
	苦手意識のある面接対策はキャリア相談&エンカレッジで			早期選考・内定(2月) 就活 終				

M1戦略：授業と就活に集中

M2戦略：研究に集中



Iさんの修士課程のスケジュール

野村彩乃



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週4コマ	週2コマ	週4コマ	週3コマ	週2コマ	週3コマ	週2コマ	週2コマ
研究		インターン 以外で研究		中間発表	国際学会 投稿		国際学会 参加	修論執筆 (正月など) 修論成果を 国内外の学 会へ
就活	SPI対策 (5月後半) ES約10社 (6月後半)	国内学会 → 国内学会 2つに投稿	国内学会 2つに参加	国内学会 → 国内学会 投稿	国内学会 参加	助教の研究 のRA		
		インターン ↓ 1社内定	インターン 選考(2社)	インターン ↓ 早期選考 (2社)				
	就活が 一番忙しい 時期	精神的余裕 が生まれる	本命企業の 説明会	本命内定 就活 終	比較的余裕がある時期			

M1戦略：就活と研究に集中

M2戦略：研究しながら卒業単位を回収



私の修士課程のスケジュール

野村彩乃



	M1 1Q	2Q	3Q	4Q	M2 1Q	2Q	3Q	4Q
授業	週5コマ	週5コマ	週7コマ	週2コマ	週1コマ	夏休みに集中講義	週0コマ	週0コマ
研究	国内学会参加 国際学会投稿	リバネス 研究費申請	国際学会参加	授業繁忙期以外で研究が進む 国内学会投稿	国内学会参加	実験機器の導入を検討	新しい機器導入・システムを組む	実験、考察、執筆... ドタバタな修論執筆
就活	ES4社 インターン選考(6月) 修士で一番忙しい	インターン(6日間) 博士進学を決意 就活 終	事前課題等で意外と時間が取られる		5月はほぼすべての時間を学振へ			

進学or就職 迷う

進学1本に実績作りに励む

資金援助のための活動

修論執筆

- 毎年5月末ごろ〆切のもの
 - 日本学術振興会 特別研究員（通称：学振）
 - ・ 3月初旬に学内説明会（書き方のコツなども）
 - ・ **月20万円の研究奨励金(給与)**がもらえる（DC1: 3年間、DC2: 2年間）
 - ・ 別途研究費の申請が可能
 - 科学技術振興機構(JST) ACT-X
 - ・ 若手育成を目的とした個人型の研究費制度(数百万程度・2.5年)
 - ・ 博士学位取得後8年未満の人が対象だが、**大学院生も申請可能**
 - ・ 大学院生に限り、**自身のACT-X研究への従事時間に応じたRA等経費の支援を**研究費とは別に受けられる
 - ・ **定められた研究領域に沿うような提案でなければならない**（研究領域は年に4つ程度）
- その他、学内の支援制度、奨学金などあり

3～4月に書き始め、5月は申請書執筆に集中という感じでした。。。

※本日紹介した3人はうまくいっているケースなので、同じようにならなくても落ち込まないでください！

Q.大学院生活の心構えなどあったら教えてください！



比較的早い時期に、「**他人は他人、自分は自分**」であることを悟った。
そこからは、精神的に病まずに自分のペースで頑張れた。



研究にしろ、就活にしろ、**少しずつ貯金を作っておく**イメージでやっていた。
(成果があってもすべて出すのではなく小出しにするなど...)



なかなか思うように研究が進まない時期があり苦しかったが、
修論を書き終えてから、**ちょっとずつでも進める意識**が大事なのが分かった。
ちょっとずつでも進めていれば修論を乗り切る力はずくはず！